

# i・CALL

## エスプラント

(株)エスプラント（東京都渋谷区渋谷三―六―三・清水ビル一〇階）は、低価格・高機能の医療機関向け診察予約システム「i・CALL」（アイコール）を展開する。

「i・CALL」は、いづからどこからでも、簡単操作で受付できる診察予約システムで現在500件を超える医院で導入されている。また、初期費用は約50万円〜70万円の低価格で導入可能である（月額費用約10,500円〜13,650円）。主な特長は次のとおり。

①ニーズに応える3つの

予約方法Ⅱ携帯電話やPCからインターネットを通じて、予約の受付、混雑状況の確認ができる。また、インターネットが苦手な人には、音声応答による自動受付ができるので、音声ガイダンスに従い、電話ボタンを押すだけで受付できる。一方、院内タッチパネルに



よる受付は、大きなボタンで見やすく操作も簡単で患者自身が予約できる。これにより、スタッフは、予約受付業務の効率化が図れ、仕事にゆとりが生まれる。

②主な電子カルテ・レセコンメーカーと連携Ⅱラボテック（Super Clinic）、BML（Medical Station）、icalStation、日本医師会（ORCA）、日立ソフトック（Dynamics）、三洋電機（Medicom-MC/X）、富士通FMS（HOPE）

【「i・CALL」のわかりやすいタッチパネル画面】

等、数多くの主要な電子カルテ・レセコンメーカーと連携が可能で、患者情報が電子カルテやレセコンに入力・変更された際に自動的に「i・CALL」の患者情報が更新される。これにより、予約時に患者の特定ができ、カルテの事前準備ができるほか、電子カルテの場合には受付データを連携させ受付スタッフが先に医師に次の患者情報を迅速に送れる。

③500項目を超える設定項目から自院に合った機能へ選択できるⅡ予約パターン、患者へのお知らせ方法などの機能面の組み合わせ、患者・管理者の利用する画面構成、デザインなどはもちろん、ハードウェアの追加も可能である。

⑤最新のASP技術を採用し、低価格を実現Ⅱ最新のASP技術の採用により、医院の費用負担を最小

限に留めるように構成されている。院内設置タイプのサーバーに比べ、ASPタイプの「i・CALL」は、安価で高度なシステムの提供、導入期間の短縮、セキュリティ環境の確保、自動バージョンアップ、遠隔からの迅速なサポートなど様々な優位性がある。さらに「i・CALLデータセンター」では、専門のエンジニアが24時間365日しっかりと大切なデータを監視するので、個人情報漏洩の心配がない。

⑥導入病院でも好評な成果Ⅱこれまでに導入した病院では「今まで業務に支障なくスムーズに移行できた」、「患者に浸透すること、待合室の混雑など不満が解消された」、「きめ細かい応用力があるので、今後の機能にも期待している」等の声が寄せられている。